



## T コマンド

---

この章では、Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチから Cisco Nexus 2000 シリーズ ファブリック エクステンダを管理するために使用する、T で始まる Cisco NX-OS コマンドについて説明します。

# type

ファブリック エクステンダ カード タイプを特定のカードに設定するには、**type** コマンドを使用します。デフォルトの FEX カードに戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**type** *fex\_card\_type*

**no type**

## 構文の説明

<i>fex_card_type</i>	<p>ファブリック エクステンダのカードタイプ。次のファブリック エクステンダ カードタイプがサポートされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>N2148T</b> : ファブリック エクステンダ 48x1G 4x10G SFP+ モジュール</li> <li>• <b>N2224TP</b> : ファブリック エクステンダ 24x1G 2x10G SFP+ モジュール</li> <li>• <b>N2232P</b> : ファブリック エクステンダ 32x10G SFP+ 8x10G SFP+ モジュール</li> <li>• <b>N2232TM</b> : ファブリック エクステンダ 32x10GBase-T 8x10G SFP+ モジュール</li> <li>• <b>N2248T</b> : ファブリック エクステンダ 48x1G 4x10G SFP+ モジュール</li> </ul>
----------------------	--

## コマンドデフォルト

なし

## コマンドモード

ファブリック エクステンダ コンフィギュレーション モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.2(1)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

Cisco NX-OS Release 4.2(1)N2(1) で動作している Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチでは、次の Cisco Nexus 2000 シリーズ ファブリック エクステンダがサポートされています。

- Cisco Nexus 2148T ファブリック エクステンダ : 親の Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチへのアップリンク接続用に、4 個の 10 ギガビット イーサネット ファブリック インターフェイスを備え、サーバまたはホストへのダウンリンク接続用に、48 個の 1000BASE-T (1 ギガビット) イーサネット ホスト インターフェイスを備えています。
- Cisco Nexus N2224TP ファブリック エクステンダ : 親の Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチへのアップリンク接続用に、Small Form-Factor Pluggable (SFP+) インターフェイス アダプタ付きの 2 個の 10 ギガビット イーサネット ファブリック インターフェイスを備え、サーバまたはホストへのダウンリンク接続用に、24 個の 1000BASE-T (1 ギガビット) イーサネット ホスト インターフェイスを備えています。また、Fibre Channel over Ethernet (FCoE) は、サポートしません。

- Cisco Nexus 2232P ファブリック エクステンダ：親の Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチへのアップリンク接続用に、Small Form-Factor Pluggable (SFP+) インターフェイス アダプタ付きの 8 個の 10 ギガビット イーサネット ファブリック インターフェイスを備え、サーバまたはホストへのダウンリンク接続用に、SFP+ インターフェイス アダプタ付きの 32 個の 10 ギガビット イーサネット ファブリック インターフェイスを備えています。
- Cisco Nexus 2248T ファブリック エクステンダ：親の Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチへのアップリンク接続用に、SFP+ インターフェイス アダプタ付きの 4 個の 10 ギガビット イーサネット ファブリック インターフェイスを備え、サーバまたはホストへのダウンリンク接続用に、48 個の 1000BASE-T (1 ギガビット) イーサネット ホスト インターフェイスを備えています。

Cisco NX-OS Release 5.0(3)N2(1) を実行する Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチでは、次の Cisco Nexus 2000 シリーズ ファブリック エクステンダがサポートされています。

- Cisco Nexus 2148T ファブリック エクステンダ：親の Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチへのアップリンク接続用に、4 個の 10 ギガビット イーサネット ファブリック インターフェイスを備え、サーバまたはホストへのダウンリンク接続用に、48 個の 1000BASE-T (1 ギガビット) イーサネット ホスト インターフェイスを備えています。
- Cisco Nexus N2224TP ファブリック エクステンダ：親の Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチへのアップリンク接続用に、Small Form-Factor Pluggable (SFP+) インターフェイス アダプタ付きの 2 個の 10 ギガビット イーサネット ファブリック インターフェイスを備え、サーバまたはホストへのダウンリンク接続用に、24 個の 1000BASE-T (1 ギガビット) イーサネット ホスト インターフェイスを備えています。また、Fibre Channel over Ethernet (FCoE) は、サポートしません。
- Cisco Nexus 2232P ファブリック エクステンダ：親の Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチへのアップリンク接続用に、Small Form-Factor Pluggable (SFP+) インターフェイス アダプタ付きの 8 個の 10 ギガビット イーサネット ファブリック インターフェイスを備え、サーバまたはホストへのダウンリンク接続用に、SFP+ インターフェイス アダプタ付きの 32 個の 10 ギガビット イーサネット ファブリック インターフェイスを備えています。
- Cisco Nexus 2232TM ファブリック エクステンダ：親の Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチへのアップリンク接続用に小型フォーム ファクタ (SFP+) インターフェイス アダプタ付きの 8 個の 10 ギガビット イーサネット ファブリック インターフェイスを備え、サーバまたはホストへのダウンリンク接続用に 32 個の 10 ギガビット BASE-T イーサネット ファブリック インターフェイスを備えています。
- Cisco Nexus 2248T ファブリック エクステンダ：親の Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチへのアップリンク接続用に、SFP+ インターフェイス アダプタ付きの 4 個の 10 ギガビット イーサネット ファブリック インターフェイスを備え、サーバまたはホストへのダウンリンク接続用に、48 個の 1000BASE-T (1 ギガビット) イーサネット ホスト インターフェイスを備えています。

## 例

次に、ファブリック エクステンダ カードを設定する例を示します。

```
switch(config)# fex 100
switch(config-fex)# type N2148T
switch(config-fex)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>fex</b>	ファブリック エクステンダを作成し、ファブリック エクステンダ コンフィギュレーション モードを開始します。
<b>show fex</b>	スイッチに接続されている、すべての設定済みファブリック エクステンダ シャーシを表示します。

■ type